**令和5年度 公益財団法人日下部民芸館事業計画（案）**

**(令和5年4月1日〜令和5年3月31日)**

**一、公益事業**

**〔事業名〕**

1. **国の重要文化財日下部家住宅（日下部民藝館）の保存、活用に関する事業**
2. **日下部家に伝わる古美術、古文書、民藝の資料の保管、展示公開に関する事業**

**〔事業内容〕**

1. **重要文化財日下部家住宅（日下部民藝館）の保存、活用に関する事業**
	1. 重要文化財日下部家住宅（日下部民藝館）の保存に関する事業
		1. 防災設備点検

文化財保護法に基づき、国の補助による事業として 防災設備点検を実施。

* + 1. 保存活用計画の作成完成と補助事業の着手

文化庁、高山市と連携し、重要文化財日下部家住宅の保存活用計画を策定する。保存計画、防災計画、活用計画を作成し、将来見込まれる文化財の修理、修復、防災管理、活用に伴う施設の整備等に対して文化庁、高山市、所有者（財団）で共通認識をもって文化財の保護にあたる。令和4年3月現在、文化庁の認定待ちの状況。認定が下り次第補助事業の着手に進む予定

* 1. 重要文化財日下部家住宅（日下部民藝館）の活用に関する事業
		1. 重要文化財日下部家住宅（日下部民藝館）の一般公開

年間開館日数305日 (毎週火曜定休、年始臨時休館)

入館料一般大人1000円、高大生500円、小中学生300円(団体割引他各種割引あり) 年間入館者見込み15,000人

* + 1. 日下部民藝館開館55周年記念「落合陽一展Vol.2（仮称）」の開催

開催日程:　令和5年9月16日（土）～10月30日(月)　45日間

昨年度に引き続き、落合陽一展の第2弾を開催。落合陽一氏が飛騨の風土、歴史、神話、民藝を背景に創作、日下部民藝館でのインスタレーション。

入館料　大人1500円　高大生1000円　小中学生500円

入館目標　3,000人

1. **日下部家に伝わる古美術、古文書、民藝の資料の保管、展示公開に関する事業**
	1. 日下部民藝館の所蔵品のデータ化

日下部家が所蔵する古美術、古文書、歴史資料のデータ化を進め、もってこれらの資料が適切に保管され、広く一般に公開することに役立てる事業。　特に古文書については市内の郷土史研究家を中心としたボランティアチームによって目録の編纂が進行中。

* 1. 資料の公開
		1. 「日下部家の雛祭り」展開催

令和年5月3月3日(金)〜4月3日(月) 於:日下部家住宅本座敷日下部家に代々伝わる雛人形約200体を一堂に展示

* + 1. 「日下部家の端午の節句」展開催

平成5年5月2日(火)〜6月5日(月) 於:日下部家住宅ミセ

日下部家に代々伝わる五月人形、河合村山中和紙製全長９mの鯉のぼり、鍾馗の幟等を展示

* + 1. 民藝資料の展示

民藝館第二展示室における常設展示による民藝の普及活動

日下部家所蔵の民藝に関わる作品の展示を通して、来館者に民藝についての理解を深める。

**二、収益事業**

**〔事業名〕**

1. **民藝に関する日用品の販売**
2. **当法人が所蔵する撮影物資料及び施設等を貸与する事業**

**〔事業内容〕**

1. **民藝に関する日用品の販売**

各地で生産されている優れた手仕事による生活雑貨や生活工芸品を販売することにより、現代に息づく民藝を紹介するとともに、得られた収益を財団運営に活かす事業。

1. **当法人が所蔵する撮影物資料及び施設等を貸与する事業**

文化財活用の一環として、日下部民藝館の空間をコンサートや各種イベント開催の場として貸出する。地域の人々と文化財との距離を縮め、歴史や文化に触れる機会を提供するとともに、得られた収入を財団運営に活かす事業

以上